

平成 22 年 10 月 12 日

各位

会社名 株式会社ソフトフロント
代表者名 代表取締役社長 阪口 克彦
(JASDAQ・コード 2321)
問合せ先
役職・氏名 取締役財務・管理統括担当
佐藤 健太郎
電話 03-3568-7007

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 9 月 17 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 23 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	265	△133	△133	△135	△1,467 円 36 銭
今回発表予想 (B)	300	△94	△94	△96	△1,043 円 46 銭
増減額 (B - A)	35	39	39	39	
増減率 (%)	13.2%	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	219	△238	△238	△237	△2,586 円 82 銭

修正の理由

電力系通信事業者向けシステム・インテグレーション分野等の受注が好調であったこと、一般的な経費削減を進めたことなどにより、平成 22 年 5 月 14 日に公表した業績予想に対して、当第 2 四半期累計期間 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益が上回る見込であったため、平成 22 年 9 月 17 日付で業績予想の修正を発表いたしました。

その後、当第 3 四半期会計期間 (平成 22 年 10 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日) での受注を見込んでいた受託開発案件が前倒して受注できたことなどにより、当第 2 四半期累計期間における売上高が、修正後の平成 22 年 9 月 17 日付の業績予想 (以下、前回発表予想) を更に上回る見込となりました。損益面につきましても、主にこの売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益及び四半期純利益共に前回発表予想より改善する見込であります。

なお、通期の業績予想につきましては、引き続き、為替レートが円高基調にある国内の経済動向による影響等の不透明な要素が多く、現時点では平成 22 年 5 月 14 日に公表した予想を変更しておりません。ただし、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

(注)

上記に記載した業績予想等は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等はこの資料に記載されている予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。

以上